



2019年11月23日(土)

日本で“外国人”になる ということ～多文化共生 社会を考える～

日本経済の担い手として、日系南米人とその家族等や、アジア諸国から技能実習生や留学生等、様々な人材が私たちの身近なところで暮らしています。日本社会の中で“外国人”として暮らす人々について理解を深め、「これからの多文化共生社会に必要なこととは何か?」「学校や地域とともに暮らしていくためにはどうすればよいか?」等についてワークショップを通じて、みなさんと一緒に考えたいと思います。

時間：(10:00より受付)
10:20 - 16:45

会場：ピアザ淡海 3階
305会議室

対象：教育機関関係者
国際教育に関心のある方

募集定員：40名
参加費：無料

講師：山中信幸さん
川崎医療福祉大学 教授

国際理解教育・開発教育の単元開発、教材開発に取り組むと共に、ファシリテーターの養成のあり方について研究している。また、YMCA・JICAなどと連携して開発教育の普及推進に携わり、教員や一般、学生を対象としたワークショップを数多く実施している。著書『新しい開発教育のすすめ方 II 難民』（古今書院）・『開発教育 持続可能な世界のために』（学文社）・『開発教育で実践するESDカリキュラム』（学文社）他

【お問合せ・お申込先】
(公財)

滋賀県国際協会

〒520-0801
滋賀県大津市におの浜 1-1-20
電話 077-526-0931
Fax 077-510-0601
E-mail info@s-i-a.or.jp

《スケジュール》

講師：山中 信幸さん（午前・午後の部とも）

時間	内容
10:00～10:20	受付
10:20～10:30	開会 オリエンテーション
10:30～12:00	午前の部「外国人として生きるってどういうことなの？」
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～16:30	午後の部「多文化共生社会ってどんな社会？」
16:30～16:45	アンケート記入、閉会

主催：（公財）滋賀県国際協会 共催：JICA 関西 協力：国際教育研究会 Glocal net Shiga
後援：滋賀県 滋賀県教育委員会 滋賀県小中学校国際理解教育部会 滋賀県高等学校国際教育研究協議会
認定 NPO 法人 開発教育協会 滋賀県青年海外協力協会



【会場地図 アクセス方法】

鉄道をご利用の場合

- ・ JR 膳所駅から徒歩 15 分
- ・ 京阪電車石場駅から徒歩 5 分

車をご利用の場合

- ・ 名神大津インターから 7 分
- ※ピアザ淡海地下駐車場または琵琶湖ホール駐車場をご利用ください。（有料）
- ※但し、駐車料の優待サービスはございません。



滋賀県国際協会 →
ウェブサイト

参加申込書

フリガナ： _____ 連絡先（住所）： _____ 市／町

所属先： _____

電話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

【ワークショップ体験歴】

- ・ **あり** ⇒ 参加者として （過去 _____ 年間に _____ 回ぐらい）
 ファシリテーターとして （過去 _____ 年間に _____ 回ぐらい）
- ・ **なし**

※申込の際の個人情報は、セミナーに関連する手続きのみに使用いたします。

※E-mail でお申し込みの場合は、上記の内容を明記の上、info@s-i-a.or.jp までお申し込みください。

FAX：077-510-0601 （公財）滋賀県国際協会 大森 あて